

築地現在地再整備計画 に向けての検討事項案

都議会民主党

想定される全整備タイプの概要

整備タイプ	タイプ	A	B	C
	配置	現在地一体型	晴海部分移転(積替品移転)	晴海部分移転 (積替品+大口向け移転)
	整備手順	全部一時移転により再整備	一部一時移転と現在地でのローリングにより整備	
敷地・機能配置	多層化により現在地に全機能を再整備	積替品に係る機能を晴海地区に完全移転	積替品と相対大口向けに係る機能を晴海地区に完全移転	
整備手順	<ul style="list-style-type: none"> ・全機能を晴海に一時移転 ・更地となった築地に新市場を建設 ・晴海から全機能を築地に再移転 	<ul style="list-style-type: none"> ・積替品関連を晴海に完全移転 ・一部機能を晴海に一時移転 ・築地に生じた空地を利用しローリングにより新市場を建設 ・晴海地区から一時移転機能を築地に再移転 	<ul style="list-style-type: none"> ・積替品、大口向け関連を晴海に完全移転 ・築地に生じた空地を利用しローリングにより新市場を建設 	

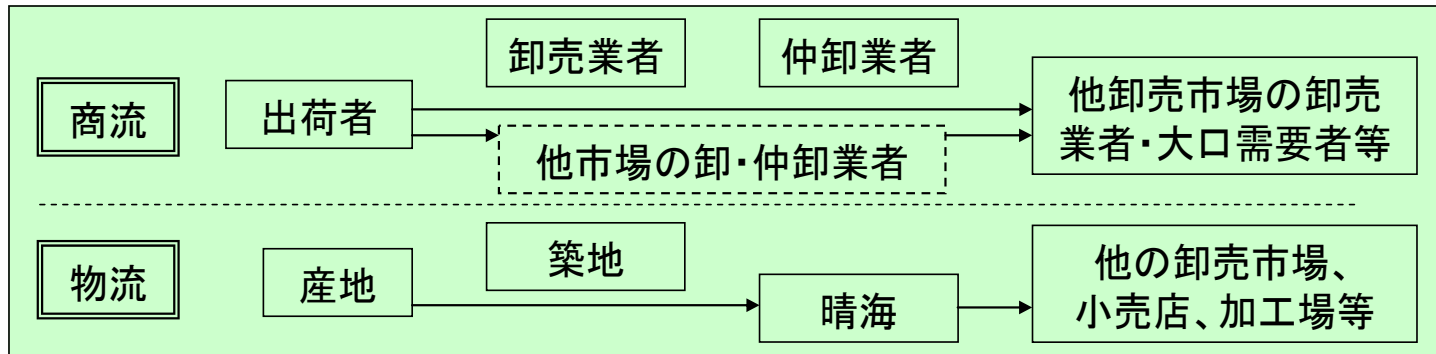
敷地・機能配置からみた各整備タイプの内容

整備タイプ	タイプ	A	B	C
	配置	現在地一体型	晴海部分移転 (積替品移転)	晴海部分移転 (積替品+大口向け移転)
敷地・機能配置	築地地区	・立体的整備により、全機能、全商品を整備。	・セリ・入札及び相対取引による商品に係る機能を整備。	・セリ・入札による商品に係る機能を整備。 ・相対取引のうち大口向け商品(図b)以外の商品に係る機能を整備。
	晴海地区	—	・現在築地市場の敷地内外を積み替え拠点としてのみ利用している商品(水産品)(図a)に係る機能を整備。	・現在築地市場の敷地内外を積み替え拠点としてのみ利用している商品(図a)に係る機能を整備。 ・相対取引のうち大口向け商品(図b)に係る機能を整備。

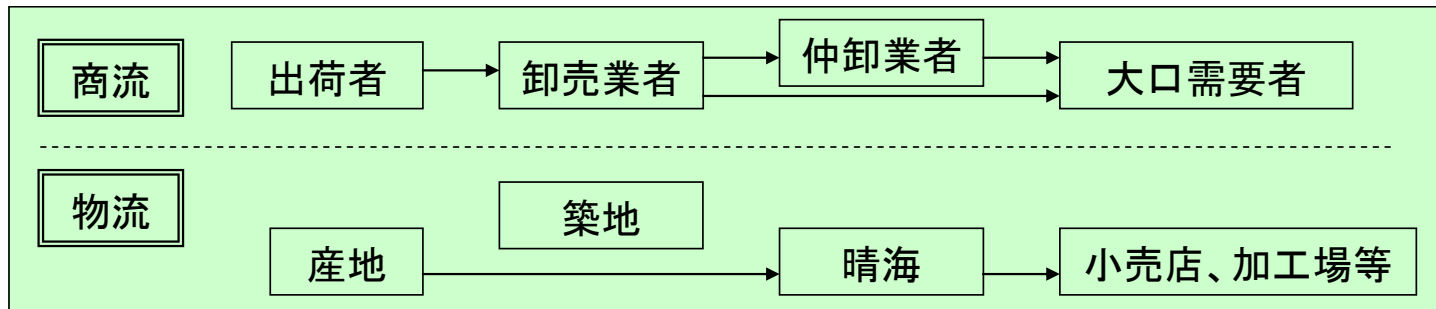
敷地・機能配置からみた各整備タイプの内容

整備タイプBCで晴海地区への移転を想定する商品の概要

図a 築地市場を積み替え拠点としてのみ利用している商品



図b 相対取引のうち大口需要家向け商品



敷地・機能配置からみた各整備タイプの施設規模

項目				A		B			C		
				築地		築地		晴海	築地		晴海
卸・仲卸売場面積	水産	卸	31,370 m ²	31,370 m ²	0 m ²		31,370 m ²	0 m ²			
		仲卸	39,300 m ²	39,300 m ²	0 m ²		39,300 m ²	0 m ²			
	青果	卸	17,730 m ²	17,730 m ²	0 m ²		17,730 m ²	0 m ²			
		仲卸	11,760 m ²	11,760 m ²	0 m ²		11,760 m ²	0 m ²			
取扱量	水産		3,300 t	2,300 t	1,000 t	積替	1,565 t	1,000 t	積替		
								735 t	大口		
	青果		1,300 t	1,300 t	0 t		725 t	575 t	大口		
荷捌き施設等	水産	転送センター面積	卸	7,300 m ²	0 m ²	7,300 m ²		0 m ²	7,300 m ²		
		大口荷捌き施設	卸	4,200 m ²	4,200 m ²	0 m ²		0 m ²	4,200 m ²		
		その他荷捌き施設	仲卸	4,310 m ²	4,310 m ²	0 m ²		4,310 m ²	0 m ²		
	大口ピッキング施設	青果		4,000 m ²	4,000 m ²	0 m ²		0 m ²	4,000 m ²		
加工・パッケージ施設	水産		12,400 m ²	12,400 m ²	0 m ²		12,400 m ²	0 m ²			
	青果		1,500 m ²	1,500 m ²	0 m ²		1,500 m ²	0 m ²			